







順位	質問者（方式）	質問事項・要旨	答弁を求める者
4	8番 佐久間 儀 郎 （一括質問一括 答弁）	<p>年度の被害の発生があるのかどうか、もしあるとすればどの程度なのか。また、被害防止対策として、こうした啓発冊子を配布することのほかにどのような対策をとられているのか、消費者センターや警察等の関係機関の連携などを伺います。</p> <p><b>3. 学校給食における「食物アレルギー」への対応策について</b></p> <p>昨年12月21日に東京都調布市立小学校で乳製品アレルギーのあった5年生の女子児童が給食でお代わりした際に、「アナフィラキシーショック」とよばれる強い症状を起こして死亡しました。このような食物アレルギーによる痛ましい事故は、学校給食に潜む危険なものとして、日本中に衝撃が走ったことは記憶に新しい。学校給食における食物アレルギー児童生徒への対応策については、2008年に日本学校保健会のガイドライン（指針）が作成されており、これが全国に配布されていたようですが、学校現場ではこれを十分に活用していないなどの対応の不備が指摘されています。そんな中、本年7月29日に開催された文部科学省の有識者会議が、さきのガイドライン（指針）に沿った対応マニュアルを学校ごとに作成することなどの中間報告書をまとめています。</p> <p>そこで、この中間報告に沿って、本市の学校給食における食物アレルギー対応策を伺います。</p> <p>①本市の食物アレルギーのある子どもたちの有無、実態をどのように把握されていますか。</p> <p>②中間報告では、アレルギーによる事故を防ぐためにア 教職員個人ではなく学校全体での対応が必要、校長など管理職を含む全教職員向け研修を充実すべきとしていますが、本市の取り組みはいかがですか。</p> <p>イ 個別事情が異なるため、各校がそれぞれ指針に沿った対応マニュアルを作成すべきとしていますが、この点の取り組みはいかがでしょうか。</p> <p>ウ 主治医と学校、保護者が情報を共有すべきであり、食物アレルギーは、給食に原因食物を使わない献立づくりの段階からの配慮をすべきとしています。この点の取り組みはいかがでしょうか。</p> <p>エ 緊急時に症状を緩和する自己注射薬「エピペン」の使用が必要な場合などの緊急時に備え、消防署との連携を強化すべきとも中間報告では指摘していますが、本市での連携体制はいかがでしょうか。</p>	教 育 長
5	1番 澁 谷 政 義 （一問一答）	<p><b>1. 都市計画道路について</b></p> <p>当市の人口は緩やかな減少傾向にあり歯止めのかからないままであるが、産業経済の流通と観光及び市民の移動手段としての道路の整備は欠かせないと思う。</p> <p>当市には、1970年代に計画された都市計画道路が数多くあります。この計画は、交通量の増大に伴う交通配分等を考え、道路形態を放射状環状型にし、13路線の幹線道路網を定めたものです。現在の整備状況は計画の35.34キロメートルの内、改良率は58.8%です</p>	市 長

順位	質問者（方式）	質問事項・要旨	答弁を求める者
5	1 番 澁谷政義 (一問一答)	<p>が、中でも「路線名」中河原白石沖線（福岡長袋～東町六丁目）は、整備距離4.19キロメートルの内、改良率37.7%で未改良距離は2.61キロメートルになっています。この道路は計画から約40年が経過し、この間いろいろな難航経緯があったと思うが、この道路は市民の夢の環状型幹線道路であり、この計画道路が整備されない限り白石の都市計画道路の前進はあり得ないと思う。この道路の整備実現に向けての考え方を市長に伺う。</p> <p><b>2. 大雨等の防災計画について</b> 最近、全国各地で過去に経験のない大雨(100mm/h超)が発生し被災地区の住民の生活や生命、財産に甚大な被害を受けていることが多く報道されています。当市も、上流には巨大な七ヶ宿ダムや川原子ダムを抱え、また小原渓谷もあります。大雨等により大規模な土砂崩れ災害等が発生した場合、上流に自然のダム等ができるおそれも考えられる。この場合、下流で生活をする多くの住民の安全を最優先に考え、「避難準備情報や避難勧告」を発令した場合に、避難方法や避難場所等の具体的な計画は作成されているのか、市長に伺う。</p>	市長
6	5 番 水落孝子 (一問一答)	<p><b>1. 認知症予防事業について</b> 高齢化が進むなかで、認知症高齢者が増えてきている。しかし、予防する事で発症を遅らせたり、症状を改善できることを行政視察で学んできた。そこで、認知症予防事業に取り組んではいかがか。</p> <p><b>2. 介護認定要支援者への保険給付廃止について</b> 厚生労働省は9月4日、社会保障審議会の介護保険部会で「要支援」と認定された高齢者に対する保険給付を廃止する提案をしました。その後の対応は市町村の判断で多種多様な事業主体による重層的なサービス提供をしてもらおうと言っています。そこで、介護保険からの「要支援」外しをどのようにお考えなのか。白石市での実施を考える場合、どのような問題が予想されるのか</p> <p><b>3. 教育委員会の独立性について</b> 全国の1,120市区町村の首長と教育長を対象にした、教育委員会のあり方に関するアンケート調査が実施され、中央教育審議会の教育制度分科会で報告されたとのことです。そこで、白石市にアンケートの要請はあったのか否か。教育委員会の独立性についての所見を伺う。</p> <p><b>4. 福島第一原発事故による放射能汚染問題解決にむけて</b> 広報しろいし9月号に関し、先日の質疑に答え、東京電力の対応に「地団駄を踏んでいる」思いは、みんなが感じていることと同じだと共感しています。引き続き交渉を重ねるとともに、もうひとつの動きもあることから、両面必要ではないかと考えるものです。</p>	市長 市長 市長 市長

順位	質問者（方式）	質問事項・要旨	答弁を求める者
6	5番 水落孝子 (一問一答)	<p>それは、原発事故の被災者を支援する「子ども・被災者生活支援法」が昨年6月に超党派の議員立法で全会一致で成立し、ただちに施行されましたが、法律制定後1年以上も具体化が放置されています。</p> <p>損害賠償の時効問題等もあり、裁判に立ち上がった人たちも出てきている中で、法律の具体化を求める全国運動を呼びかけている人たちもいます。</p> <p>そこで、被災地白石市でも、「子ども・被災者生活支援法」の具体化を求める行動を起こすべきではないかと考えるが所見を伺う。</p>	
7	15番 大野栄光 (一問一答)	<p><b>1. 10年目を迎える風間市政について</b></p> <p>市長が唱える都市づくりテーマ「人・暮らし・環境が創り出す調和と活力の共生都市しろいし」「第5次総合計画」にあわせ、マスタープランを策定されました。「交流拠点都市づくり」「安心して安心して暮らせる生活空間づくり」「豊かな自然環境が共生する地域づくり」等々と位置づけています。10年後、20年後の将来に渡る持続的な発展を続け、次世代に誇りを引き継ぎ、市民の視線に立ち、市民が主役のまちづくりを進めるとあります。当市の展望が明るく開ける様を見る思いがします。</p> <p>現に4号線沿いは企業・大型スーパー・自動車販売ディーラーと沿線は空いたスペースが無く、一昨年の震災の大事を覆うが如く、賑わいを呈しております。</p> <p>しかし、一転、旧市街地を見れば空き家、空き店舗が目立ち、夕刻には早々とシャッターが下ろされます。</p> <p>また、これまで昭和40年代を前後して進出した企業が撤退し、多くの雇用が失われました。時代の要請にこたえられない面もあったのでしょうか、市内の交通の利便性の悪さも一因していたのではないのでしょうか。</p> <p>車社会の今日、物流も高速化され、インター近くに企業も拠点を置いています。なお一層のインター利用度を必要とする企業誘致と若者の定住雇用確保のため、施策を講じてほしいと思います。</p> <p>当市には発展要素がたくさんあります。市長が提唱していた「4万人復活大作戦」も今や36,000人台と人口減になってしまいました。7年後には33,000人となり、その10年後には29,000人と人口問題研究所が推計しています。</p> <p>待ったなしの当市の政策事情に10年目となる市長の政策が期待されますが、以下の点についてお伺いします。</p> <p>①インター周辺と対岸の北東部地域を一体化させる橋が必要と思われるがいかがか。</p> <p>②人口減に歯止め策はあるのか。</p> <p>③白石川に生い茂る雑木の整備はできないのか。</p>	市長



順位	質問者（方式）	質問事項・要旨	答弁を求める者
8	10番 四 籠 英 夫 （一括質問一括 答弁）	れないための注意喚起と指導を行っているのかお伺い いたします。また、最近人里にクマが出没したという 報道があり、被害が出ています。登下校時の安全につ いてどのような対策と指導を行っているかお伺いた します。	